

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	経済学研究科
大項目	4 教育研究組織
中項目	
小項目	4.0.1 大学の学部・学科・研究科・専攻および附置研究所・センター等の教育研究組織は、理念・目的に照らして適切なものであるか。
要素	教育研究組織の編制原理 理念・目的との適合性 学術の進展や社会の要請との適合性 (KG1)研究活動の状況
小項目	4.0.2 教育研究組織の適切性について、定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 「教育改革推進委員会」の下にある大学院教育部会を充実させて、大学院の活性化のための新たな施策の立案と検討を行っていく。	→学部・大学院にまたがる一貫教育部会の設置の検討と具体化。	D
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

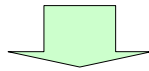
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目4.0.1	(現状説明) 1. 一貫教育部会の設置の検討は行われているが、未だ設置されていない。
☆ 小項目4.0.2	(現状説明) 経済学研究科委員会および研究科委員長等、執行部内で絶えず実施している。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目4.0.1	
☆ 小項目4.0.2	
その他	



【次年度に向けた方策(1)】伸ばさせるための方策

小項目4.0.1	
☆ 小項目4.0.2	
その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項	
小項目4.0.1	
☆ 小項目4.0.2	
その他	

↓

【次年度に向けた方策(2)】改善方策	
小項目4.0.1	
☆ 小項目4.0.2	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】	
☆ その他 (自由記述)	教育改革推進委員会における大学院教育部会で、学部・大学院間の乗り入れ科目の試案を作成し、次年度へつなげた。

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

- 【学外委員】
- 一貫教育部会の早期設置により、大学院の活性化が図られることが望めます。
- 【学内委員】
- 一貫教育部会が検討はしても具体化されていないことの問題点はどこにあるのかを明確にし、その解決に努め、部会の設置、および一貫教育の推進による研究科の充実が図られる事が期待されます。
 - 現状説明で課題が記述されています。改善すべき事項への記述が望めます。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

- ☆ 学部・大学院にまたがる一貫教育部会の設置の検討と具体化のためのプロジェクトチームづくりが改善すべき事項としてあげられる。

V. 本項目の評価指標

<全学的な指標>

<個別的な指標>
